集団検診のお知らせ

９月３日(日) 保谷保健福祉総合センターにて行います。
受付期間 8.8(火)～8.29(火)

たまきた

編集・発行
首都圏建設産業ユニオン
多摩北支部
東久留米市滝山 7-23-17
TEL：042－479－2260
http://kensetu-union.jp/tamakita/
教宣部　企画・編集

労働安全講習会
他人ごとではなく まずは健康診断を

若い職人 注意して

50歳以上の職人の多くが、アスベストを多少なりとも吸っています。アスベストの特徴は潜伏期間が長く、中皮腫や肺癌を発症します。もちろん発症しない方も多数います。大切なのは、自分がアスベスト被害者なのかを調べる事です。

組合では、支部健康診断の胸部レントゲン結果を専門医に再読影をお願いしています。所見有の人には、「ひまわり診療所」での二次検診を勧めています。殆どの人はすぐ体調が悪化するという事はなく、慌てる必要はありません。まずは健康診断を受診しましょう。

これからは、解体工事や改修工事の現場が増えていきます。まだまだ、アスベストが使用されている建築物は都内にたくさんあります。様々な職種の若い職人さんが、これらの現場に携わることがあるかと思いますが、高性能防塵マスクや集塵装置付の電動工具が普及しています。他の鉱物粉塵による塵肺の心配もあります。埃の多い現場では、防塵対策を行いアスベスト粉塵に暴露しないよう、十分注意して作業を行って下さい。

（島田本部労安部長）

本部島田労安部長

アスベスト対策、防塵マスクや集塵装置を有効に

日時　7月28日
会場　生涯学習センター(東久留米)

講習①
建設現場における安全衛生対策について
DVD上映と講師の解説

講習②
建設アスベスト訴訟の現状や今後の展望、世界中のアスベスト被害や実情など
DVD上映と講師の解説

講師
島田照夫
本部労安部長

労安講習会は年に１度実施
今年は「足場」と
「アスベスト」について

青年部の仲間も出席

質問は丁寧に解説

推薦議員懇談会　更なる協力態勢を

前回の総会で改編し、新たなスタートを切った議員懇談会が、8月1日（火）に支部事務所にて推薦市議4名と組合からは15名の出席で開催されました。

政策協定の確認、西東京市建設協議会の取り組みの紹介の後、政策協定項目進捗や各市における様々な取り組み、市長との関わりについて報告をお願いしました。各市議からは意欲的な活動の報告があり、特に支部書記次長でもある森市議からは、報告書の提示と説明を丁寧にして頂きました。質疑応答を含め、各市議の奮闘を感じましたが、公契約については昨年から前進がなく、今後の前進に向けて支部との更なる協力態勢をお願いしました。（里見　彰）

推薦議員(右)と組合役員や地区長(左)が向かい合う

ほのぼの

夏の風物詩、甲子園が始まりました。遠ざかっている故郷なのになぜか夢中になって自分の故郷を応援して熱くなってしまいます。そんな中、野球部の女子マネージャーが熱中症で倒れた後、死に至ったという悲しい事故がありました。ちょっとした隙が大きな事故に繋がります。

先日、労働安全講習会がありました。建設現場では墜落・転落事故が一番多いですが、夏になると熱中症も注意しなくてはいけません。年々気温が上昇し、猛暑日が続きますが、仕事に夢中になって水分や休憩をおろそかにしてはいけません。水分だけでなく、塩分も。でも、スポーツドリンクの飲みすぎも注意です。

この夏も乗り切り、秋の拡大もよろしくお願いします。

（T・I）